

中能生地区公民館だより

フレンス 3月号

令和7年3月25日発行

No. 125

TEL・FAX 566-5423

E-mail

nakanouko@bz04.plala.or.jp

— 事業報告 —

なかのう春のお祭り「春一番」 3/8(土)

総勢 87 名、今年度も多くの方からご参加いただきました。

『小竹勇生山社中』による演奏会を開催。

子ども達は宝さがしをして最後は皆でビンゴ大会をし、盛り上がりました。

アンケートでは「生での演奏会を拝見できてとても良かった、楽しい時間を過ごさせてもらい大変良かったです。」「楽しい一時をありがとうございました。」子どもからは「宝さがしで好きなお菓子がもらえて嬉しかったです。」と多くの方から喜んでいただき、良かった。楽しかった。と感想をたくさんいただきました。



退職のご挨拶

春分の候 皆さま方には、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて 私ごと、このたび 3月31日をもって、中能生地区公民館を退職させていただきます。

在職中大過なく過ごせましたことは、ひとえに皆さまの温かいお力添えのおかげと、心より感謝を申し上げます。在職12年程になりますが、皆さまに出会って様々な経験をさせていただきました。今では、そのひとつひとつが大切な思い出となりました。これからも地区の皆さまと、楽しい日々を過ごしてまいりたいと思いますので、変わらぬご厚情を賜りますよう、お願い申し上げます。

末筆になりますが、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げ、略儀ながら書中にて退職のご挨拶とさせていただきます。 本当に楽しい時間を、ありがとうございました。

令和7年3月25日

中能生地区公民館長 利根川英富

《番外編》

宮崎 駿さんの作品で「風の谷のナウシカ」という漫画版と劇場アニメがありました。腐海という瘴気（ウイルス）との共存が描かれています。

まさに今生の人類への警鐘を訴えた作品なのではないでしょうか！



【あらすじ：人類は度重なる戦争のため、世界は大きく汚染され、命の存在を許さないほど、汚染しきった地球に愕然としました。そこで汚染された世界をすべて破壊し、浄化しなおそうという計画を立てたのです。そのため、世界を浄化するためのシステムである腐海を生み出し、その腐海を守り広げるための蟲たちも生み出されることになりました。

浄化された後の世界で人類が復活するため、人類は「墓所」と呼ばれる場所で旧世界の文明や生物を保管することにしました。ただし、そのまま旧人類が復活したのでは、また同じことの繰り返しになる恐れがあります。

それを防ぐため、遺伝子を操作して闘争心を全くなくした新人類を生み出し、卵として墓所に保管し、地球がすべて浄化された後に目覚め、かつて絶滅に瀕した生物や科学文明とともに復活して、争いのない清浄な平和の世界を再建する予定でしたが、ナウシカは現世を生きる証として墓所を破壊してしまいます。

このためナウシカの時代に生きている全ての生命体は、腐海の浄化完了と共に死んでしまい、新たな生命体も生まれることも無く、最後に残るのは浄化された世界だけでした。】 争いの跡に残るのは、廃墟と憎しみという現実を !!

私達は 昨日より今日、今日より明日と、争いの無い平和で明るい未来を、全ての人類・生物と共存するために、惜しみなく努力を続けなければなりません。

風の谷のナウシカ 漫画版全7巻より（中能生地区公民館所蔵）



挿入画：

スタジオジブリ
2020. 12. 18 公開
無料作品静止画
からの使用です

by Tonegaw



今年度も公民館事業を無事に終了いたしました。
多くの方からご参加、ご協力いただきありがとうございました。
新年度も色々な事業を企画して皆さまのご参加をお待ちしております。

